

業 種	海運(貨物)
取組分野	教育・訓練
テーマ	移動式シミュレータを活用した内航船員教育訓練の実施
取組の狙い	自社単独では困難な船員の模擬操船教育訓練を外部教育機関の活用により継続的に実施し、教育効果の確認と操船技術の向上を図る
具体的内容	<p>1. 船舶管理会社である(株)イコーズでは、船橋航海当直者の状況判断ミスを防ぐため、外部教育機関による専門的な教育訓練研修を全ての船員を対象として実施しています。</p> <p>研修の実施にあたっては、船舶の運航スケジュールに支障がなく、また、船員の配乗計画にも影響が少なくなるよう、自社管理船舶の入渠する機会を利用し、移動式シミュレータ装置を用いた出張研修の形態をとっています。</p> <p>2. 研修に際しては、実務に即応させるため、実際に本船が航行する海域を模擬して訓練を行うことなどにより、教育効果の向上を図っています。また、研修で取り扱う海域を適宜変更するとともに、継続的に研修を行うことにより、研修の教育効果を確認するとともに、船員の操船技術の向上を狙っています。</p> <p>3. なお、当社が利用している教育用の操船シミュレーションプログラムは、他の海運事業者(上野トランステック(株)、(有)三原汽船等)等とともに監修し、(株)海洋総合技研が開発したものであり、これらの内航海運事業者をはじめとする他の船社においても利用されています。</p>
取組の効果	<p>同じ船に乗り組む船員が当該研修により、お互いの技量を把握・確認できるとともに、ともに学ぶことにより、安全意識の向上が図られます。</p> <p>また、新人船員にとっては勿論のこと、ベテラン船員にとっても、近年高度化が著しい航海計器の操作・利用方法に関する実践的な教育訓練の機会となっています。</p>
事業者名	<p>(株)イコーズ  (連絡先:山口オフィス 電話 0834-27-6544)</p>



(操船シミュレーションの画面)



(出前操船訓練の様子)